

コンピュータ概論 A/B

-- IT 資産登録 / NU-AppsG / skype --

数学科 栗野 俊一 (TA: 浜津 翔 [院生 1 年])

2013/04/16 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように !!

□ 席は自由です

- できるだけ前に詰めよう

□ すぐやること

- Note-PC の電源ケーブルをつなぎ、電源をいれ、今日の資料を読む

□ 色々なお知らせについて

- 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

□ 次回(2013/04/23)の予定

- Note-PC への大学固有のセットアップ
- 再履修の方は出席不要です (課題だけ提出してください)
- 次回は、DVD-Drive をもってきてください

□ 早めにきた人は、学生証をもって TA の所へ(ない人は次回)

- DVD-Drive とオレンジシールを受け取ってください
- 前回、提出し損ねた資料があれば提出する

本日の予定

□ 本日の予定

- DVD-Drive の配布
- ソフトウェアチェック
- NU-AppsG (メールの利用法)
- skype
- コンピュータ概論ガイダンス (30 分程度)

今日やること

- 資料の配布と回収 (TA が回るので、申し出る)
 - 配布 (学生証をみせて、自分の番号を口にする)
 - ▶ DVD-Drive の配布
 - ▶ リースシール(オレンジ色) : こちらから配布する
 - ▶ IT 資産管理シール(銀色) : 171-HW-0029-YYYY / YYY は学生番号の下三桁
 - ▶ シールは本体の裏の剥れない所に張る
 - 提出 : TA に提出する事
 - ▶ 「誓約書」
 - ▶ 「Lenovo Services 登録票」の回収
- NU-AppsG の利用
- skype の利用
- コンピュータ概論ガイダンス

無線 LAN の設定 (再)

□ 必要な情報

- 情報センターの LAN マニュアルを参照

- ▶ SSID

講議中の OHP のみ表示

- ▶ WEP 鍵

講議中の OHP のみ表示

□ 手順

- ネットワークの「ネットワークと共有センター」
- ワイヤレスネットワークに手動で接続します

□ ネットワークに接続したら

- InternetExplorer を起動

- ▶ 最初の時は ID/PW を尋ねられる : 情報センターの ID/PW

- 認証が通れば普通に利用可能 / 次の URL をお気に入りに入れる

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

- 必要なファイルをダウンロード

色々な所で無線 LAN 接続

□ 無線 LAN 接続に必要なもの

○ 無線 LAN 対応の PC

▶ 例 : ThinkPad / ipad / スマート携帯 / 携帯ゲーム機

○ 無線 LAN 施設

▶ 例 : 理工学部の LAN 施設 / 自宅 / 地下鉄 / ファーストフードなど

▶ (有線の使える)自宅でも「無線 LAN ルータ」を購入 (1 万程度) すれば使えるようになる

○ 無線 LAN 施設の利用資格

▶ 例 : 学生 / 契約者 / お客さん

○ 無線 LAN の設定 (施設事に設定を行う必要がある)

▶ SSID : 施設毎に異なる (一覧はみれる)

▶ 暗号形式 : 利用資格があれば教えてもらえる

▶ 暗号情報 : 利用資格があれば教えてもらえる

IT 資産管理調査

□ ソフトウェア調査ソフトのダウンロード/実行

- デスクトップに SCvista7_x64.exe をダウンロードする

http://www.math.cst.nihon-u.ac.jp/~shimura/soft/SCvista7_x64.exe

▶ アイコンの上で右クリックし、「管理者として実行」する

- MAC アドレスの選択

▶ A4-17-31-xx-xx-xx の方を選択 (特に問題がなければそのまま[OK])

- 「報告する」をクリックする

□ Login ID/PW

- ID : student-pc

- PW : student-pc

□ PC 情報の入力 : [*] の情報は人によって異なる

- 資産番号[*] : 資産管理シールの番号を入力

- メーカー : メーカー名を入れる (lenovo)

- 型番 : 型番を入れる (ThinkPad E130)

- PC 名[*] : mathpc-YYYY (YYYY は 学籍番号)

- 設置場所 : 学生貸与 PC

▶ 漢字変換する場合は「がくせいたいよ」と入力

NU-AppsG

□ NU-AppsG とは？

○ Google 社の開発した Web Application Service の日大版

▶ Web Mail が利用できる : ID@g.nihon-u.ac.jp

▶ gmail(Google Mail) との違い : 基本は Mail Address の違いだけ..

□ サービスの対象は？

○ 日本大学の学生 (つまり、あなた ..)

▶ 何時使う : 教員との連絡 / 就職時

□ 利用するには？

○ まず、自分のアカウントを確認する / 「記録」して置くように !!

▶ 学生証をもって <http://g.nihon-u.ac.jp/> をアクセスする

○ 上記でアカウント (ID/PW) がわかったら、サービスページへ

▶ <http://mail.g.nihon-u.ac.jp>

□ 隣りの人に ID を聞いてメールを送ってみよう

○ メールをもらったら、返信しよう

Skype

□ Skype とは

- インターネットを利用したビデオ電話システム
 - ▶ 各自試そう (ヘッドセット必須 !!) / 講義中は使わないでね
 - ▶ 文字を利用したチャットも利用できる / 講義中利用可能
- 講義中の質問は、**Skype** のチャットを利用する
 - ▶ 講義中の友人との情報交換もチャットでしてください

□ Skyp ID

- **Skype** システムで、個人を特定する ID
 - ▶ 栗野の場合(講義用) : kurino-2013-math-cst-nihon-u
 - ▶ 各自、自分でアカウントを開設してください
- コンタクトというのは、要するに他人の **Skype ID** の情報
 - ▶ **Skype ID** を利用して作成する事ができる

□ グループチャット

- グループ参加者全員で、同時にチャットできる
 - ▶ 「日大理工数学 2013 コンピュータ概論」を講義用に用いる / 全員参加 (ブックマーク)

[演習 1] skype のインストール

□ skype

- 本日の資料のダウンロードの所から
 - ▶ 本来は、一次情報をアクセスすべき !! / 最新版も、一次情報にある
- 一時ダウンロードリンク (ミラー)
 - ▶ 講義の説明の手間を省くための一時的なもの (本来は望ましくない)
- デスクトップに保存
- 右クリックから、管理者として保存
 - ▶ あとは、[次へ].. / 途中 chrome のインストールをきかれる / インストールしたければどうぞ

□ Norton が何かを聞いてくる事がある

- メッセージを良く読んで判断する事
- **skype** のインストール時は、**skype** が自分で更にダウンロード
 - ▶ これに対しては、「許可」しないとインストールできない
- 自分がやってないのにメッセージが出た
 - ▶ ウィルスなどの可能性があるので、扱い注意
 - ▶ 結局、調べて、自分で判断するしかないが..
 - ▶ 通信を遮断すると利用できないアプリケーションもある
- 最悪は「後」で、「考え直す」事が可能

[演習 2] skype ID の取得

- Skype はインターネット電話
 - 電話には電話番号、Skype 利用には Skype-ID が必要
- Skype-ID の取得
 - 個人情報なので、慎重に
 - ▶ (教育上好ましくないが..) 本当の事を書かなくてもよい
 - ▶ Skype 社さん、ごめんなさい (只乗りになっちゃう ..)
 - ▶ e-mail address : 取り敢えず NU-AppsG を使う
 - 講議の為だと割切って、匿名でよい
 - ▶ 個人利用の場合は、改めて、別の ID を入手するとよい
 - ▶ 複数の ID を使い分ける事ができる (cf. 彼氏専用とか..)
- コンタクト
 - コンタクトを登録する事により、何時でも連絡が可能
 - ▶ kurino-2013-math-cst-nihon-u をコンタクトに登録する事
 - ▶ 相手からの承認待ちになる (相手に承認されれば双方が互に登録される)
- BTStackServer.exe がリクエスト
 - とりあえず不許可 : 理由は、ググレ
 - ▶ ブルートウースのイヤホンを使う場合は、許可すると良い

[演習 3] グループチャット

□ グループチャット

- グループに参加している人全員でチャットができる

 - ▶ チャット：文字でのやり取り

- リアルタイムに複数の人間でメッセージの共有が可能

□ 講議で利用するチャット

- 「日大理工数学 2013 コンピュータ概論」

 - ▶ 講議中の質問は、これを利用する事

□ 独自のグループ

- 友達同士でどんどん作ろう

 - ▶ 講議中は「私語厳禁」だが、「チャット解禁」

 - ▶ 試験中も「チャット解禁」である事に注意 (今の内に慣れておく)

講義の方針と成績

□ 講義の方針

- 部屋：1211 で行う
- 内容：講義 + PC 演習
 - ▶ 毎回 Note-PC と電源が必須 (ネットワークも利用する)
- 資料：原則 On-Line
 - ▶ 栗野の Web Page : <http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
 - ▶ 当日の午前中に公開：後日(講義中?)に修正されることもある
 - ▶ プリントは配らないので必要なものは、各自、自分でプリントアウトする
- 毎回提出課題が出る
 - ▶ 課題の提出期限は、課題が提示された講義の次の講義のある日内

□ 評価：課題 * 試験 - 講義中の望ましくない態度

- 課題:80%*試験:80%-講義中の望ましくない態度:0%=成績:64%
- 課題は全て提出が原則 (全提出で 100%)
 - ▶ 課題毎の期限はあるが、最終期限(試験の当日の朝)までは何時でも受け取る
- 試験は、最後の講義の時間に行く
 - ▶ 持ち込みはなんでも「可」(PC は必須)

本日の課題 (2013/04/16)

□ 前回 (2013/04/09) の課題

- Note-PC の setup のためなし

□ 今回 (2013/04/16) の課題

- CST Portal に次の課題を提出しなさい

- ▶ 内容 : 自分の NU-AppsG の ID を提出する

- Skype のコンタクトを以下の ID に送ってください

- ▶ 送り先 : kurino-2013-math-cst-nihon-u

- ▶ メッセージ : 「2013 年度 コンピュータ概論参加希望」

- NU-Apps で、栗野にメールを送る

- ▶ 送り先 : kurino.shunichi@nihon-u.ac.jp (テスト用途/返事は期待しないで..)

- ▶ 表題 : コンピュータ概論

- ▶ 内容 : 自分の学籍番号と名前 (と、あれば、コメント)

- ☆本当に要件があって、返事が欲しいなら次のアドレスに送る

- ▶ kurino@math.cst.nihon-u.ac.jp (普段利用している/返事は遅いけど..)

講義中のルールなど

□ 相談 (演習中)

- 大いにやろう / 互いに教えあおう / コピー可
 - ▶ ただ、コピーだけしていると試験で点が取れない
- 得意そうな人と友達になれ
 - ▶ 教えると、より学習が進む
- インターネットを活用しよう
 - ▶ ポータルなどで、情報交換しよう
 - ▶ メールで質問もしよう

□ [禁止]

- ID/PW を教えて、代わりに操作してもらう事
 - ▶ 自分で操作しなければ、覚えません !!
 - ▶ 教えてもらいながらやるのは問題なし
- 講義中に話をする事 (演習中は可)
 - ▶ 私語厳禁 → PC でチャット/ツイートしてください

私語について

□ 講義中の私語は厳禁

○ 教室内を騒がしくして他人の邪魔するのは止めてください

▶ 貴方には詰まらなくても、他人は興味をもっているかもしれません

○ 他の学生の学習を妨害しようとする行為は厳罰します

▶ 講義中に騒ぐ学生は教室の外に追い出します

▶ 「望ましくない態度」としてカウントします

□ 内容が詰まらなかつたら..

○ どうぞ、ボイコットしてください (教室を出ましょう)

▶ あとで、抗議のメールを出すと良いでしょう

▶ 掲示板で批判するのも適切な手段です

○ 出席は取りません

▶ 単位を取るには課題を出し、試験で結果を出せば十分です

▶ 課題の内容は Web を参照すれば良いので出席しなくても大丈夫です

□ 受講者間での情報交換

○ ネットワーク経由で行いましょう

▶ メール / チャット / 掲示板

口答での質問について

□ 質問をすることは基本的に良いことです

○ 「質問」とは「聞きそびれた事を尋ねる事」ではありません

▶ 公開している資料に書かれている内容は自分で読んで確認してください

○ 「質問」とは、次のような形をしたものです

▶ 「話を聞いていて～までは判ったのだが、～の部分が理解できません」

▶ 「～に関する内容は、～にある事は判ったが、その中の～の意味が解りません」

▶ 「～の資料にあるように～の操作をしたのに、～のようにならないでますが」

○ 「全然わかんないから教えて」は、質問とは認めません

▶ 「聴いていませんでした」「見ていませんでした」も基本的に対応しません

▶ この手の「発言」は、「講議の邪魔」と解釈します

▶ 「ちゃんと質問したい人」の時間を奪っていますので

□ 疑問の提示は口頭でなく、ネットワークを利用しましょう

○ 知りたい事(質問を含む)はできるだけ掲示板で

▶ 情報を共有するように努力しましょう (講議への不満も重要な情報!!)

▶ 私的な内容を含む場合は、メールを利用しましょう

「望ましくない態度」

□「望ましくない態度」とは？

- 教室で、他の学生の学習を阻害する行為

 - ▶ 講義中に 私語をする / 騒ぐ / 音を鳴らす / etc..

- 自分が聴かなかった事を質問する

 - ▶ 「自分 *だけ* がよければ良い」という態度

 - ▶ 「質問をする『権利』」には「自分でできる事は済ませるという『義務』」が伴う

□以下は、「望ましくない態度」とカウント *しません*

- 欠席 / 居眠り / 生理現象への対応

 - ▶ ボイコットなどによる途中退出を含む (当然の権利)

- 抗議のメール / 掲示板などでの講義内容に関する批判

- 講義と無関係な Web 参照 / チャット

□「望ましい態度」とは？

- 他の学習者にも為になる行為

- 講義の発言内容に関する 3 秒以内の質問

 - ▶ 聴いて変だと思ったら、その時点で発言しよう (手を挙げるのがベター)

- 資料に関する、誤りや、不明な点の指摘

ノートの取り方

□ ノートとは

- 講義を聞いて、重要なポイントをまとめる作業

- ▶ 板書の内容を記録する事ではない!!

- ▶ 「写す」のが目的なら、デジカメを使おう(要:教員の許可)

- 口頭で述べられた内容を記録する

- ▶ 板書に夢中で講義を聞き落とすのは本末転倒

□ 重要なポイント

- 口調が変わった(声が高くなった、大きくなった、ゆっくりになった)

- 同じ事を繰り返し言った

- 特別な個所(最初や最後)で言った

□ 上手なノートの取り方

- 教科書に書込む(教科書がなければ資料を利用)

- ▶ 予習: 前もって、教科書を読み、疑問点を見付けておく

- ▶ 講義: 教科書にない所をメモ(ノート)する

- ▶ 復習: 疑問はなくなったか/メモの意味が解かっているか確認

遅刻者の悲劇

□ 遅刻の何が悪いか

- 遅刻した本人が被害を被るのは、本人の問題
- 問題は、遅刻者が被害を減らすために、他人に迷惑をかけること

□ 遅刻者の罪

- 講義中に入ってきて、わざわざ真中に来る

- ▶ 後から静かに入って、他の邪魔にならないように隅に座れ

- 友達と挨拶をしようとする

- ▶ 既に講義は始まっている、他の人の邪魔をするな

- 友達に状況を確認しようとする

- ▶ 不安は解るが、今の内容を聞け/不足は講義終了後にしろ

- 重要なアナウンスを聞き落す

- ▶ 講義の最初に重要なアナウンスがある事が多い/後で確認しろ

□ 遅刻はしようがない

- 遅刻者として自覚をもって振る舞わない事が罪

講議の目標

□ 講議の目標

- コンピュータの基本的な内容を学ぶ
 - ▶ 操作方法 / 動作原理 / ソフトウェアの利用法
- 二年次での講議/演習に必要な内容を学ぶ
 - ▶ 二年次設置の「ソフトウェア概論」で、再び顔を会わす事に..

□ 操作方法

- Windows のファイルシステム
 - ▶ ファイルの削除など
- コマンドプロンプトの利用方法
- ソフトウェアのインストールと削除
 - ▶ アプリケーションの検索方法
- インターネット活用
- オフィスアプリケーション
 - ▶ Word / Excel / etc..

講議の(裏の)ねらい

□ コンピュータ概論

○ 数学科内の設置科目

- ▶ 単なる情報科目とは考えない

□ 数学を学ぶ上でのコンピュータ活用

○ 一般的な情報器機としての利用(実学)

- ▶ 一般生活でも役立つので、数学で *も* 役立つ

○ 数学のために役立つ

- ▶ 高等数学のための高等電卓 : mathematica
- ▶ 数式が自由に表現できる文章整形ツール : TeX

□ 数学と情報の違い

○ 情報の考え方を通して数学を外からみる

- ▶ 共通部分 : 「考え方」を意識しないとだめ
- ▶ 異なる部分 : 自分でやる(数学)か、他(計算機)にやらせるか

□ 計算機を使う人間になって欲しい

○ 計算機に使われる人間にはなるな !!

コンピュータの学び方

□ コンピュータの学び方

○ 習うより慣れろ

- ▶ とにかく使い倒す
- ▶ 何時でも、手元において、触っている
- ▶ キーボード入力が速くできるようにしよう

○ 情報が命

- ▶ 使い方に関する情報を収集交換しよう
- ▶ インターネットを利用しよう
- ▶ 友達と使い方の情報を交換しよう

□ 色々、試してみよう

- 今だったら、問題が起きても、やりなおしが簡単

今後

- 本日作業が終らなかった場合
 - 次回の講義(2013/04/23, 3, 4 限)までに完了する
 - ▶ 昼休みに 1211 で補講するので Note-PC を持って早めに来る
- 定期的に調査を行うので注意
 - 調査方法を覚えておいてね
- 自分でソフトウェアをインストールする場合は
 - よかったら、事前に相談してください
 - ▶ 特に「売り物」
 - ▶ フリーウェアは大丈夫
- 自宅に帰ったら
 - バックアップを作ること

連絡先

□ Web:

- <http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

□ E-Mail:

- kurino@math.cst.nihon-u.ac.jp

□ skype:

- kurino-2013-math-cst-nihon-u
- 日大理工数学 2013 コンピュータ概論

次回予告

□ 次回(2013/04/23)の予定

- 次回は様々な **Software** のインストールする
- 新入生は、概論の履修予定がなくても **Note-PC** を持って来て参加する
- 持って来る物
 - ▶ **Note-PC** と電源 (概論の講義では毎回もってくる)
 - ▶ 情報センターの「**ID/PW 通知カード**」(LAN の利用に必要)
- 再履修の方は、出席不要 (もちろん、参加は歓迎)
 - ▶ **skype ID** と課題の提出はお願いします (今回の **Web** コテンツ参照)
- 新一年生でなくても、初めて概論を履修する方は次回も参加する